

記入例

熊本市長 大西 一史 様

202 年 月 日

提出時に記入

申請者 住所 熊本市中央区手取本町1番1号

氏名 熊本 太郎

電話番号 096-111-1111

「住民票」の住所を
記入してください。

補助金交付申請書

（ 設計改修一括（段階的耐震改修）1段階目耐震改修工事 ）

熊本市戸建木造住宅耐震改修事業の補助金の交付を受けたいので、熊本市戸建木造住宅耐震改修事業補助金交付要綱第4条第1項の規定により、関係書類を添えて下記のとおり申請します。

- 記
- 対象住宅
所在地（地番） 熊本市 中央区 手取本町1110
 - 補助対象経費 金 875,000 円
 - 補助金交付申請額 金 700,000 円
 - 完了予定日 年 月 日
 - 添付書類

「登記事項証明書」等の地番を
記入してください。

第二面「交付申請額の算定」で
算出した額を記入してください。

2025年1月31日よりも
前の日付を記入してください。

書類	分類	確認欄
(1) 事業計画書（別紙1）		
(2) 補強計画設計の見積書の写し		
(3) 耐震改修工事及び工事監理の概算の見積書の写し		
(4) 住民票の写し		
(5) 住宅の所有者がわかる書類の写し（登記事項証明書）		
(6) 市税の滞納がないことの証明書の写し		
(7) 世帯全員の直近の年度の住民税が非課税であることがわかるもの		
(8) 補助対象住宅に共有者又は賃借人がいる場合は、補助事業の実施に係る同意書（別紙2）		
(9) 建築確認済証の写し又は当該住宅の建築年月日がわかるもの ※(5)により建築年が確認できる場合は省略可能。		
(10) 昭和56年6月1日以降に着工したものの場合は、災害対策基本法に基づく罹災証明書又は罹災報告書（派遣要綱様式第2号）		
(11) 耐震診断結果報告書の写し		
(12) 現況写真（外観写真2方向以上）		
(13) 手続きを委任する場合は、委任状（別紙3）		
(14) その他市長が必要と認める書類		

別紙1 (様式第1号、様式第1号の2、様式第1号の3、様式第15号、様式第18号関係)

事業計画書 (設計改修一括、設計改修一括 (段階的耐震改修) 1段階目耐震改修工事、設計改修一括 (段階的耐震改修) 2段階目耐震改修工事、建替え設計工事一括、耐震シェルター工事)

申請者	住所	熊本市中央区手取本町1番1号					「住民票」の住所を記入してください。
	氏名	熊本 太郎					
住宅概要	所在地 (地番)	熊本市 中央区 手取本町1110					「登記事項証明書」等の地番を記入してください。
	用途	<input checked="" type="checkbox"/> 一戸建て住宅 <input type="checkbox"/> 貸家 <input type="checkbox"/> 併用住宅 (<input type="checkbox"/> 店舗 <input type="checkbox"/> 事務所 <input type="checkbox"/> その他 ())					
	階数	<input type="checkbox"/> 平屋 <input checked="" type="checkbox"/> 2階建て <input type="checkbox"/> 3階建て					
	規模・床面積			住宅部分	住宅以外の部分	小計	合計
		昭和56年5月31日以前に着工した部分	1階	70.39 m ²	0 m ²	70.39 m ²	99.27 m ²
			2階	28.88 m ²	0 m ²	28.88 m ²	
			3階	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
		昭和56年6月1日以降、平成12年5月31日以前に増築した部分	1階	14.23 m ²	0 m ²	14.23 m ²	14.23 m ²
			2階	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
			3階	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
平成12年6月1日以降に増築した部分		1階	0 m ²	0 m ²	0 m ²	0 m ²	
		2階	0 m ²	0 m ²	0 m ²		
		3階	0 m ²	0 m ²	0 m ²		
	1階計	84.62 m ²	0 m ²	/			
	2階計	28.88 m ²	0 m ²				
	3階計	0 m ²	0 m ²				
	小計	113.50 m ²	0 m ²				延床面積
	建築年月日	昭和54年 4月30日					
	建築確認	昭和54年 1月31日 (第1234号)					
耐震診断の概要	熊本市の制度の利用	<input checked="" type="checkbox"/> 有り (令和元年度) <input type="checkbox"/> 無し					
	現況の耐震診断結果 (上部構造評点)	1階X方向	1階Y方向	2階X方向	2階Y方向		
		0.35	0.43	0.83	0.91		
		3階X方向	3階Y方向	/			

設計改修一括、設計改修一括 (段階的耐震改修) は (第二面)、建替え設計工事一括は (第三面)、耐震シェルター工事は (第四面) に続く

補強設計者 及び補強工 事監理予定 者の概要	建築士事務所	(熊本県) 知事登録 第00000号 事務所名 株式会社 鈴木一級建築士事務所 住所 熊本市中央区熊本城1番1号 電話番号 096-111-2222	
	建築士	(一級) 建築士 (国土交通大臣) 登録 第0000000号 氏名 肥後 二郎	
補強施工予 定者の概要	補強施工者	<input checked="" type="checkbox"/> 補強施工者未選定 <input type="checkbox"/> 補強施工者選定済み (下欄に記載)	
		会社名 住所 電話番号 担当者	
交付申請額 の算定	見積額 (消費税を除く)	補強計画設計に要する費用	300,000 円
		耐震改修工事に要する費用 (概算)	1,200,000 円 (①)
		耐震改修工事の工事監理に要する費用 (概算)	200,000 円
	補助対象経費の上限額 (注1)	875,000 円 (②)	
	補助対象経費	① ②のうち最小の額 (注2) 875,000 円 (A)	
	交付申請額 (= A × 4 / 5)	700,000 円	
補強計画設計着手予定日	202 年〇月〇〇日		申請書類を受理してから、通常3週間程度で交付決定となりますので、その期間を見込んだ日付を記入してください。
耐震改修工事着手予定日	202 年〇月〇〇日		
完了予定日	202 年〇月〇〇日		
備考	2025年1月31日よりも前の日付を記入してください。		

(注1) 補助対象経費の上限額は、設計改修一括は1,250千円、設計改修一括(段階的耐震改修)1段階目耐震改修工事は875千円、設計改修一括(段階的耐震改修)2段階目耐震改修工事は1,250千円から1段階目耐震改修工事の補助対象経費を引いた額。

(注2) 補助対象経費は、5千円の倍数となるよう端数を切り捨てた額とすること。

申請対象の住宅に「共有者」又は「賃借人」がない場合は、この書類を提出する必要はありません。

戸建木造住宅【改修】

別紙2（様式第1号、様式第1号の2、様式第1号の3、様式第14号、様式第14号の2、様式第14号の3、様式第15号、様式第18号関係）

年 月 日

熊本市長 大西 一史 様

提出時に記入

補助事業の実施に係る同意書

（ 設計改修一括 **設計改修一括（段階的耐震改修）** ・ 耐震改修工事 ・ 耐震改修工事（段階的耐震改修）
建替え設計工事一括 ・ 耐震シェルター工事）

下記の住宅について、熊本市戸建木造住宅耐震改修事業を実施することに同意します。
また、事業の円滑な実施のため、必要に応じ協力をいたします。

記

1 対象住宅
所在地（地番）

熊本市 中央区 手取本町1110

2 共有者等

住所 熊本市 中央区手取本町1番1号

氏名 熊本 花子

印

住所

氏名

共有者や賃借人がいる場合に記名・押印

※共有者等の苗字が申請者と同じ場合、
印鑑は申請者と異なるものを使用して下さい

住所

氏名

印

住所

氏名

印

※対象住宅に共有者又は賃借人がいる場合は、同意を得て2に記入すること。

戸建木造住宅【改修】

別紙3（様式第1号、様式第1号の2、様式第1号の3、様式第14号、様式第14号の2、様式第14号の3、様式第15号、様式第18号関係）

年 月 日

熊本市長 大西 一史 様

提出時に記入

委任状

（設計改修一括・**設計改修一括（段階的耐震改修）**・耐震改修工事・耐震改修工事（段階的耐震改修）
建替え設計工事一括・耐震シェルター工事）

私は、肥後 二郎 を代理者（窓口に来る方）と定め、下記の事項を委任しました。

1. 熊本市戸建木造住宅耐震改修事業に係る2に示す申請及び報告等の内、各事業に必要な手続の一切を委任される場合は、下記の事項に○をつけてください。

<input checked="" type="radio"/>	熊本市戸建木造住宅耐震改修事業に係る2に示す申請及び報告等の手続における一切を委任
----------------------------------	---

2. 熊本市戸建木造住宅耐震改修事業に係る申請及び報告等の手続のうち一部を委任する場合は、下記の項目の中から該当する事項に○をつけてください。

<input type="checkbox"/>	交付申請（第4条）	<input type="checkbox"/>	変更申請（第7条）
<input type="checkbox"/>	補助事業の中止又は廃止（第8条）	<input type="checkbox"/>	状況報告（第10条）
<input type="checkbox"/>	補強計画設計の報告（第11条）	<input type="checkbox"/>	建替え工事の着手届（第14条）
<input type="checkbox"/>	完了実績報告（第15条）	<input type="checkbox"/>	補助金の請求及び交付（第17条）
<input type="checkbox"/>	完了後の報告等（第21条）	<input type="checkbox"/>	

対象住宅の所在地（地番） 熊本市 中央区 手取本町1110

申請者（委任する方）

住所 熊本市中央区手取本町1番1号

氏名 熊本 太郎

印

代理者（窓口に来る方）

住所 熊本市中央区熊本城1番1号

会社名 株式会社 ひごまる一級建築士事務所

氏名 肥後 二郎

診断士派遣【要綱】
様式第2号（第3条関係）

申請対象の住宅が「昭和56年5月31日以前に着工したもの」又は「罹災証明書がある」場合は、この書類を提出する必要はありません。

年 月 日

提出時に記入

熊本市長 大西 一史 様

申込者 熊本市中央区手取本町1番1号

氏名 熊本 太郎

電話番号 096-111-1111

罹災報告書

下記のとおり、平成28年熊本地震により罹災したことを報告します。

記

1 住宅の所在地 熊本市 中央区 手取本町1110

2 被害概要

3 添付書類（次のいずれかの書類を添付）

- (1) 被災状況を記録した写真
- (2) 被害の修復に要した経費を証する書類
- (3) 建築士による被災状況確認証明書（別紙）
- (4) その他市長が必要と認める書類

地震の被害が分かる写真（2～3枚程度）をA4用紙に印刷または貼り付けて提出してください。



○基礎のクラック



○クロス割れ

耐震改修工事を段階的に実施する理由書及び誓約書

熊本市長（宛）

現状における上部構造評点 0.43

1段階目耐震改修工事（今回）実施後の評点
（※要件：0.7以上となること。） 0.75

2段階目耐震改修工事後の上部構造評点（予定）
（※要件：1.0以上となること。） 1.10

上部構造評点：大規模な地震が発生したときに建築物が倒壊する可能性を示す指標

上部構造評点 1.5以上	・・・倒壊しない。
1.0以上1.5未満	・・・一応倒壊しない。
0.7以上1.0未満	・・・倒壊する可能性がある。
0.7未満	・・・倒壊する可能性が高い。

下記の理由により、改修後に倒壊の可能性が残ることを理解したうえで、1段階目耐震改修工事を実施します。

なお、当該理由が解消されれば、上部構造評点を1.0以上とする2段階目耐震改修工事を実施することを誓約します。

※該当欄にチェック（その他の場合は（ ）内に具体的内容を記載してください。）

当面の経済的負担を抑えたいため

その他（ ）

年 月 日

提出時に記入

住所： 熊本市中央区手取本町1番1号

氏名： 熊本 太郎